

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

“みずから求めてたくましく生きぬく子どもを育てる”

育てたい児童像

- ・考える子・・・自ら学び、深く考え、すすんで実行する。
- ・助け合う子・・・豊かな心をもち、友だちと仲良くし、互いに高め合う。
- ・元気な子・・・命を尊び、心や体を鍛え、最後までがんばる。

(2) 経営方針

- ア 全教職員が資質を高め、相互の信頼と協働体制のもとに、教育目標の具現化を図る。
- イ 基礎基本の確実な定着を図り、児童理解と一人一人のもてる力の伸長に努め、自ら進んで学ぶ力と学ぶ意欲を育成する。
- ウ 善悪の判断力や望ましい社会性を養うとともに、自然や生命を尊重し、他を思いやる豊かな心をはぐくみ、心身ともに健やかな児童の育成に努める。
- エ 安全で楽しく安らぎのある教育環境づくりに努める。
- オ 家庭・地域社会との連携を深め、より開かれた学校づくりに努める。

(3) 本年度の重点努力目標

重点努力目標の合い言葉

おおいに学び合い	(ア)
おおいに育ち合い	(イ)
いつも地域とともに	(ウ)

- ア 学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導の充実を図る。
 - ・現職教育を重視し、学ぶ意欲を高める授業の実践と積極的な授業研究・改善に取り組む。
 - ・授業でのユニバーサルデザイン化を進め、基礎・基本的な知識・技能の定着と学習習慣の確立を図る。
 - ・言語活動を充実させた学習を通し、学習意欲を高め、自ら学び考える力を育成する。
 - ・朝の読書活動や伝え合う活動を充実させ、豊かな感性や表現力を育む。
 - ・特別支援教育を推進し、児童一人一人の教育的ニーズを把握しながら、適切な指導及び必要な支援を行う。
- イ 心の教育を充実し、心身ともにたくましい児童の育成を図る。
 - ・いのちを大切にし、笑顔・あいさつ・運動のある、活力あふれる学校づくりをめざす。
 - ・道徳教育を重視し、他を思いやる豊かな心を育み、いじめのない温かい学校づくりをめざす。
 - ・児童会活動や異年齢集団活動、さまざまな体験活動などを充実し、自主的な態度や協力する心を育てる。
 - ・教師と児童の信頼関係及び児童相互の好ましい人間関係を育てるとともに、児童理解を深め、生徒指導の充実を図る。
 - ・健康・安全学習、食育を充実し、家庭との連携をもとに、健やかな児童の育成を図る。
- ウ 地域に根ざし、地域に信頼される特色ある学校づくりを推進する。
 - ・地域の活動へ積極的に参加し、地域の人との関わりを生かした教育活動の充実を図る。
 - ・学校関係者評価や自己評価を学校運営の改善に生かし、教育活動の充実を図る。
 - ・学校公開やホームページ、学校・学級だより等あらゆる機会を通して、情報発信を積極的に行う。
- エ 心身ともに健康で協働する教職員集団の育成に努め、学校の組織力を向上させる。
 - ・学校業務の適正化を図り、校務の効率化に努める。
 - ・分掌組織等を活性化し、的確な情報の共有化を図り、組織としてのチームワークの強化に努める。